

社会資本総合整備計画

こおりやましとみた ふくやましゅうへんちいき  
郡山市富田・富久山周辺地域 住宅市街地基盤整備計画

ふくしまけん こおりやまし  
福島県 郡山市

事後評価

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年2月

計画の名称	郡山市富田・富久山周辺地域住宅市街地基盤整備計画					交付対象	郡山市																				
計画の期間	平成25年度～平成28年度（4年間）																										
計画の目標	鉄道駅の新設及び周辺整備による公共交通利用の促進と住環境の向上による良好な宅地供給の促進																										
計画の成果目標（定量的指標）	・郡山市におけるJR利用者数 ・新駅設置周辺地域における居住世帯数																										
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値 (H26末)</th> <th>最終目標値 (H28末)</th> </tr> <tr> <td>郡山市内におけるJR駅の利用者数を、JR日本で公表している乗車人員数を基に算出 （郡山市におけるJR年間利用者数）＝（JRで公表している郡山市内のJR駅の1日平均の乗車人員数＋新駅乗車人員数）×2×365日</td> <td>1,332.3万人</td> <td></td> <td>1,432.8万人</td> <td rowspan="2">※中間目標は任意  ※当初現況値について、JR乗車人員数は、H23年度、世帯数は24年1月1日現在の数値。</td> </tr> <tr> <td>新駅周辺地域として事前に定めたエリア内（住宅市街地基盤整備事業計画エリア）の居住世帯数を、住民基本台帳を基とした統計データにより算出 （居住世帯数）＝特定地域における住民基本台帳を基として居住世帯数の統計データ（世帯数）</td> <td>5,179</td> <td></td> <td>5,260</td> </tr> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	郡山市内におけるJR駅の利用者数を、JR日本で公表している乗車人員数を基に算出 （郡山市におけるJR年間利用者数）＝（JRで公表している郡山市内のJR駅の1日平均の乗車人員数＋新駅乗車人員数）×2×365日	1,332.3万人		1,432.8万人	※中間目標は任意  ※当初現況値について、JR乗車人員数は、H23年度、世帯数は24年1月1日現在の数値。	新駅周辺地域として事前に定めたエリア内（住宅市街地基盤整備事業計画エリア）の居住世帯数を、住民基本台帳を基とした統計データにより算出 （居住世帯数）＝特定地域における住民基本台帳を基として居住世帯数の統計データ（世帯数）	5,179		5,260
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																							
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)																								
郡山市内におけるJR駅の利用者数を、JR日本で公表している乗車人員数を基に算出 （郡山市におけるJR年間利用者数）＝（JRで公表している郡山市内のJR駅の1日平均の乗車人員数＋新駅乗車人員数）×2×365日	1,332.3万人		1,432.8万人	※中間目標は任意  ※当初現況値について、JR乗車人員数は、H23年度、世帯数は24年1月1日現在の数値。																							
新駅周辺地域として事前に定めたエリア内（住宅市街地基盤整備事業計画エリア）の居住世帯数を、住民基本台帳を基とした統計データにより算出 （居住世帯数）＝特定地域における住民基本台帳を基として居住世帯数の統計データ（世帯数）	5,179		5,260																								
全体事業費	合計 (A+B+C)	2,062.3百万円	A	2,034.5百万円	B	0	C	27.8百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.3%																	
事後評価																											
○事後評価の実施体制、実施時期																											
事後評価の実施体制					事後評価の実施時期																						
事後評価の客観性を求め、当市交通マスタープラン「郡山市総合都市交通戦略」の推進を図ることを目的に国、県、交通事業者等で組織する郡山総合都市交通戦略協議会において評価実績を報告し、意見を求めながら当市において事後評価を実施。					平成31年2月 公表の方法 郡山市のウェブサイトに掲載																						
交付対象事業																											
A 基幹事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考													
								H25	H26	H27	H28	H29															
1-A1-1	住宅	一般	郡山市	直接	市	郡山市富田・富久山周辺地域住宅市街地基盤整備事業	新駅の整備、道路改修（駐輪場施設含む）、自由通路（公衆トイレ・交通広場含む）						2,034.5														
合計											2,034.5																
B 関連社会資本整備事業																											
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考											
										H25	H26	H27	H28	H29													
合計																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	住宅	一般	郡山市	直接	市	-	情報案内版・公共サイン設置事業	情報案内版	郡山市						27.8	
合計														27.8		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考
1-C-1	交通結節点である新駅の整備とあわせ、新駅への誘導案内サインを設置するとともに、新駅周辺情報案内版を設置し、新駅利用の促進及び利便性向上を図る。															

2 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>駅近隣の高校や大学への通学や通勤等を中心に、鉄道による公共交通機関の利用が促進された。</li> <li>区画整理事業の進捗により、駅に隣接する主要幹線道路沿線への商業施設等の立地による相乗効果とともに、周辺の住環境が向上し、定住数が著しく増大するなど良好な宅地供給の促進に繋がった。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標①（郡山市におけるJR年間利用者数） （※実績値はH29年度の値）	最終目標値	1432.8（万人）	目標値と実績値に差が出た要因	（目標達成） ※駅開業前（H28年度）の実績値（1513.1万人）において、最終目標値を達成したものの、駅開業後（H29年度）における実績値を事後評価した。
		最終実績値	1513.7（万人）（※）		
	指標②（整備計画エリア内の居住世帯数） （※実績値はH30.3末時点の値）	最終目標値	5,260（世帯）	目標値と実績値に差が出た要因	（目標達成） ※駅開業前（H29.1.1時点）の実績値（6,311世帯）でも最終目標値を達成したものの、駅開業後（H29年度末）における実績値を事後評価した。
		最終実績値	6,472（世帯）（※）		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>新駅へのアクセス道路の整備や南北への自由通路の新設により、近隣の住民や学校への通学者への磐越西線を跨ぐ安全で安心な新たな移動経路として日常生活の利便性が向上した。</li> <li>新駅を拠点とした新たな交通結節点の新設により、民間事業者等による周辺整備も進捗され、地域が活性化された。</li> </ul>			
3 特記事項（今後の方針等）					
<p>新駅を中心とした公共交通の利用促進や地域の活性化を推進するため駅周辺の地元住民・教育機関・産業等で構成された懇談会を設立し、駅開業前より新駅及び新駅の周辺整備（駅前広場等）に関する利活用や駅の利用促進について意見を頂くなどの懇談会を実施しており、今後についても引き続き懇談を継続していきたいと考えている。</p>					